

高齢者ケアの場における 魅力ある職場づくり

【日時】 令和5年 10月21日（土） 14時～16時

【シンポジスト】

三井克哉氏（特別養護老人ホーム くらがいけ 施設長）
浅野優治氏（株式会社マザーズ 看護サービスグループマネージャー）
大道陽介氏（特別養護老人ホーム あんのん 主任生活相談員）

【コーディネーター】

緒形明美（中部大学生命健康科学部保健看護学科 講師）

【司会】

小木曾加奈子（岐阜大学医学部看護学科 准教授）

【会場】 ツドイコ名駅東カンファレンスセンター
中村区名駅3-21-7 名古屋三交ビル2F

【最寄駅】

名古屋駅徒歩 7 分
地下街ユニモール 14 番出口すぐ
名古屋市営地下鉄桜通線国際センター駅徒歩 1分

【参加】 無料 /定員60名

【申込】 不要

【問合せ先】

福祉と看護の研究学会 理事 緒形明美 中部大学 生命健康科学部 保健看護学科
〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200 TEL : 0568-51-5097 (内線8162)
E-mail : ogata@isc.chubu.ac.jp

【シンポジストの紹介】

三井克哉氏（特別養護老人ホーム くらがいけ 施設長）

「職員にはやりがいをもって楽しく働いて欲しい」という思いで、職員のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方ができるよう施設長自ら積極的に職員に声をかけることを大切にしておられます。職員間で互いにフォローしようという風土づくりや、職員が生き生き輝くための施設運営を実践されています。また、とよた市民福祉大学（家庭介護コース）でも講師をされるなど幅広くご活躍されています。

浅野優治氏（株式会社マザーズ 看護サービスグループマネージャー）

職員ひとり一人に潜在化しているレベルの高い看護実践を、全職員が共有することで、組織全体の看護の質向上に尽力されています。ひとりの職員による看護実践の経験から看護の真髄を見出し、いかにして職員間で分かち合い、共に成長して仕事のやりがいにつなげるか取り組みをされています。現在2拠点の訪問看護ステーションを統括しながら後進育成にも注力されています。

大道陽介氏（特別養護老人ホーム あんのん 主任生活相談員）

法人の理念・哲学“「生きる」を共につなぐ”を施設で具現化すべく活気に満ちた取り組みをされています。高齢者の暮らしやすいケア提供はもとより、共に支え合う住みやすい街づくりの活動を基盤に、職員が生きがいを見つけ働くことのできるよう尽力されています。法人の経営方針を確実に実践され、地域に開かれた法人として入居者と職員の笑顔あふれる職場環境づくりをされています。

【コーディネーター】

緒形明美（中部大学生命健康科学部保健看護学科 講師）

高齢者施設ケアに着目し、高齢者の生活の安寧にとって欠かせないケア提供者である職員の働きやすい職場づくりに関する研究を継続しています。本シンポジウムは、科学研究費補助金（基盤研究C）である「地域密着型特別養護老人ホームのリテンション・マネジメント尺度開発と職場継続意向」にて実施しています。